



それでも〇〇に投票しますか 笑顔に惑わされてはいけない

意見書採択にみる 議員の本当の姿

● 昨年2月議会からこの12月議会までの一年間に議員が提出した意見書議案の主だったものを、下のような表に

まとめてみました。

議案名	自民 21人	公明 2人	一燈立志 2人	県民の会 5人	共産党 5人	可否
統一協会との関係を断ち切り被害防止及び救済を求める意見書	×	×	×	○	○	否決
選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書	×	○	×	○	○	否決
学校給食の無償化を求める意見書	×	×	×	○	○	否決
消費税インボイス制度の中止・延期を求める意見書	×	×	×	○	○	否決
防衛関係費の充実を求める意見書	○	○	○	×	×	可決

意見書議案への賛否は、議員として最も重視される政治姿勢が如実に表れるものです。

●統一協会への姿勢は県民の暮らしや命より自らの当選を優先する姿が見えるし、選択的夫婦別姓では世界で主流の男女同権人権保障への態度が見える。

また、学校給食の無償化に反対する人たちは全員、軍事費の充実を優先し家族経営や零細業者に増税することを求めていることがわかります。

軍事増強には他国も軍事増強で応えます。いくら武器を買い増やしても、いつ攻撃されるのかと怯えながら暮らすのは、まっぴらごめんです。戦後の国造りで国民が決意した平和憲法、その原点に立ち、積極的に粘り強い平和への外交にこそ、金も人も投入せよ！

県議選まで169日

4月9日の投票日まで59日の2月5日の日曜日、はた愛県議予定候補の事務所開きが行われました。日本共産党は高知市選挙区で、わたし、吉良と米田県議の二人が今限りで退き、私の後は「はた愛」市議、米田議員のあとは「細木りょう」市議が県議へと挑戦します。市選挙区定数15に自民党は現有5議席に対し9名を擁立し、共産党の4議席を落とす作戦です。あと59日。平和と暮らしを守る議席をと多くの励ましが力となりました。

